

各 位

会 社 名 株式会社 丸山製作所
代表者名 取締役社長 内山 治男
(コード番号 6316 東証第1部)
問合せ先 管理部長 日下部 裕
(TEL 03 - 3252 - 2271)

業績予想(個別)の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 5 月 12 日の中間決算発表時に公表した平成 17 年 9 月期(平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)の業績予想(個別)を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17 年 9 月期 個別業績予想数値の修正(平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)
(単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 16 年 11 月 16 日 発表)	27,000	500	200
今 回 修 正 予 想 (B)	27,123	254	136
増 減 額 (B - A)	123	245	63
増 減 率 (%)	0.5	49.2	31.7
前期(平成 16 年 9 月期)実績	25,768	375	163

2. 修正の理由

4 月からの下半期は農林業用機械の需要期であり、全国規模で 110 周年記念販売キャンペーンを展開して販売強化に努めてまいりました。しかしながら昨年の水害などの自然災害の影響に加えて、今期の天候も水不足や梅雨明けの遅れなどで市場は盛り上がりを欠いており、アグリ流通はほぼ前期並みとなる見込です。売上高については国内ホームセンター流通と輸出が増加した結果、合計ではほぼ予想どおりとなる見込です。一方、利益面では採算性の低い製品の売上高が増加するとともに、原材料高騰によるコストアップもあって売上原価率が上昇し、販売経費も増加したため経常利益は予想を下回る見込です。また、役員退職慰労金制度廃止に伴う、昨年の株主総会における退職慰労金打ち切り支給決議に基づく引当不足額を一括計上したほか非上場投資有価証券の評価損などを特別損失に、投資有価証券の売却益を特別利益に計上しましたが、当期純利益でも当初の予想を下回る見込です。

3. その他

連結業績予想数値につきましては現在集計中であり、予想数値が固まり次第発表させていただきます。

以 上